



新型コロナウイルスによる影響(続報)

コロナウイルスによる影響は引き続き継続しています。しかし一方で先月28日北海道知事が宣言した「北海道緊急事態宣言」が今月19日で解除されることになりました。但し全国的に見てみると感染者は日々増加している状況であり、WHO(世界保健機関)は今回のコロナウイルスの感染拡大状況パンデミック(世界的大流行)と表現できるとの判断をしました。

引き続き酪農研十勝協議会においても、4月開催予定行事の継続を実施すべきか役員の皆様と慎重に協議を重ねてきました。その結果、**4月中旬に予定していた十勝協議会定期総会を中止する決断**をしました。理由としては①会場が帯広市内であり不特定多数と接触する機会がある②十分な距離を置いていてもクラスター発生の危険性はゼロでは無いこと③酪農経営者に感染した場合の被害が甚大であることを踏まえ今回の決断となりました。現在、既に中止となった単研・地方連総会については書面総会を開催している状況であり、十勝協議会定期総会についても書面総会の開催が好ましいとの決定となりましたのでこの場をお借りし会員の皆様にご報告申し上げます。引き続きにはなりますが、**会員の方々の健康が第一**です。今後も新型コロナウイルスに関する行事等の変更がありましたら随時ご報告致します。

= 十勝協議会一丸となって感染拡大防止に努めましょう! =

誌面編成(特集・生産者取材)の一部変更について

コロナウイルスの感染拡大の影響により2・3月号は防疫上、取材は控えさせて頂いております。状況を確認しながら随時会員の皆様への取材も再開させて頂きます。

今月の料理レシピ! ~コロナに負けず牛乳を消費しよう!~

外出できない今こそ内食を楽しもう!

牛乳でスープがこんなに美味しく! レシピ名: パリパリスライスのコーンスープ

●用意するもの

とろけるスライス(3枚)・雪印メグミルク牛乳(600ml)・スイートコーン缶詰(クリームタイプ)1缶・顆粒スープの素(小さじ1) ※片栗粉(小さじ2)、水(小さじ4) →水溶き片栗粉に

●作り方

スライスチーズオープンパーに1枚分のスライスチーズを間隔をあけてのせ、電子レンジ(600W)で1分30秒加熱し、「パリパリスライス」をつくる。残りの2枚も同様に作る。

※電子レンジの機種によっては加熱が足りない場合があります。少しずつ加熱時間を追加してください。鍋にコーン缶詰を入れ、牛乳を少しずつ加えながらのぼす。そこに火にかけ顆粒スープの素を加える。ひと煮立ちしたら、※水溶き片栗粉でとろみをつけ、器に注ぐ。「パリパリスライス」の1枚分は砕いていての器に浮かべ、残りはおいしく食べましょう♪



雪印メグミルクのお料理



温めた牛乳に市販の粉末スープを溶いて手軽に作るのもおすすめですよ!簡単です♪

特集 密着 雪メグ酪農課長、24時



~普段決して見ることが出来ない能瀬事務局長のリアルな24時間を特別に紹介します~

Profile

- 所属 雪印メグミルク(株)酪農部 北海道酪農事務所 十勝担当課長(酪農研十勝協議会事務局)
- 氏名 能瀬 万里雄(のせ まりお) ●出身地 東京都
- 生年月日 1973年(昭和48年)10月24日 現在47歳
- 趣味 トライアスロン、ゴルフ、家庭菜園、酒
- 口癖 「やりたいと思うならYOUやっちゃいなよ」
- 大樹歴 2018年4月1日より着任。4月より3年目に突入。



宮古島トライアスロン大会にて

6:30 起床「一日の計は朝食にあり」

時計の時刻は6:30。能瀬課長の朝は早い。NHK朝の連続テレビ小説を視聴し1日をスタートさせる。朝食は毎朝納豆とみそ汁、ナチュラル恵(ブルーベリーとチアシードを加えて)。出勤時には工場まで遠回りをして2kmの道のりをウォーキング。十勝晴れの快晴の日は特に気持ちが良いとのこと。「一日の計は朝食にあるかな」と語るその顔には笑顔が弾ける。

8:30 出勤「朝はミーティングとコミュニケーション」

※二日酔いの朝はコーラから
8:45、朝のミーティングがスタートする。ミーティング後は当日の業務連絡をこなす。今日は酪農研の役員会が予定されているため資料に目を通し、協議事項を確認する。また、打合せ終了後は工場受入現場に向かい生乳ローリー運転手と情報交換。豪雪の日などは運転手とより綿密な連携を取ることもある。

10:38 外勤「チモシー34cm」

「前回から3cmも伸びたんだ。チモシーも34cmか。」そう語る手には竹尺が握られている。お気に入りの真っ赤なつなぎに身を包み竹尺を持つ姿は、乳業メーカーの社員だと一見分からない。これは毎月行われている定期作況調査でのワンシーン。時には牧草・デントコーンの収量調査、台風被害の被害調査などにも立ち会うこともある。乳業にとって飼料動向を現場でリアルに知ることは生乳生産にも直結する重要な業務だ。

12:00 昼食「酪農研役員会兼昼食」

今日は酪農研役員会が行われる日。昼食を兼ねて役員会を実施しているため、この日は大樹町の人気焼肉店、だいじゅ園へ。役員会では今後の行事計画や勉強会の計画状況について審議。役員から意見・要望等もあり、昼食を食べながら懇親を深める。心もお腹も満足に。

14:47 内勤「需給動向をつぶさに把握」

パソコンを一心に見つめキーボードを叩く音が響く。生乳生産の実績値を収集している際の一コマだ。手が止ったと思ったら固定電話に自然と手が動く。「今どのくらい飲用が伸びているのか・・・」話始めた相手は札幌や都府県で需給調整を行っている酪農担当者だ。需給調整とは消費の見込みや生乳生産量を予測し、工場に必要な量を搬入する重要な業務だ。この情報を仕入れた課長が足早に向かったのは会議室。今日は毎月行われている工場運営委員会だ。工場の生産現場とリアルタイムな需給情報を発信することで、原料となる生乳の動向をつぶさに共有化できる。ペーパーレス会議のためモニターを見ながら的確に資料説明を行う。

17:58 帰宅「筋トレとウクレレと北の国から」

帰宅後、夕食の調理に取り掛かる。白米には十穀米を混ぜて炊く。そんな合間に筋トレすることを厭わない。ベンチプレスは50kgを10回3セット。トイレに行く度にアブローラー5回など徹底した時間の有効活用だ。そんな中最近購入したウクレレ(約28,000円)を片手に練習に励む。時にはあの名作ドラマ「北の国から」を視聴し涙することもあると言う。自分だけの時間を楽しむことが最高に贅沢なりラックスだと笑顔で語る。

22:00 就寝「やることメモを書いて安眠」

課題が残る時は寝る前にメモを書き、安眠のため頭を整理させ明日の業務に備え就寝。お疲れ様でした。

酪農語録「使命に生き使命に死す」言葉: 元ホクレン農業協同組合連合会会長 太田 寛一